

令和4年度 深谷俣野地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評

—総括表—		
◆ 事業計画		
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性		
<p>地域の現状として、圏域の高齢化率は36.83% (令和3年3月現在) となっており、前年度に比べて微増しています。高齢化率が高い地域で高齢夫婦や独居の方が多く、8050世帯や生活困窮世帯等複合的な多問題ケースも増えています。</p> <p>しかし、自助・共助の意識が高い地域住民が中心となり、40年以上も前にNPO法人を2団体立ち上げ、現在も生活支援や見守り支援等地域活動を牽引しています。</p> <p>また、新しく宅地開発された地域や古い家屋を建て替えた後に、未就学児を持つ世帯が転居してきています。数は多くありませんが、以前からの住民と交流している若い世代も見受けられます。</p> <p>ケアプラザは今年度開所5年目で、地域にケアプラザの存在や役割が認知され、地域住民や活動団体、介護保険事業所、見守りネット協力事業所、店舗等からの相談も増えてきました。</p> <p>今後の方向性として、子育て支援・多世代交流の場の充実を図っていきます。また、多問題を抱える世帯については、それぞれの支援機関と情報共有を行い、課題解決のために役割を確認しながら対応していきます。</p> <p>地域の身近な福祉・保健の拠点として、ハートプランが基本理念としている「誰もが安心して心豊かに暮らすことができる地域社会の実現」に向け、区役所や社協と連携しながら、ケアプラザの強みとなる地域との連携や関りを発揮して活動していきます。</p>		
—具体的な取組内容—		
新規	継続	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	2カ年かけて実施している坂道が多い自治会の全戸別訪問のアンケート結果を分析します。分析結果を基に、住民のニーズや課題、今後の支援方法について自治会や専門職と共に【協議体・地域ケア会議】を開催します。さらに「地域づくり」や「地域資源の創出」まで深めて検討します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	高齢者が自らの意思で決定し、最期まで自分らしく過ごすことができるよう、在宅医療・介護に関わる多職種と連携を図り支援します。本人の意思を尊重した介護やケアのあり方を確認できるよう、「もしも手帳」や「もしバナカード」等を用いて、【ACP】の普及啓発に努めます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	高齢者が介護状態になるのを防ぐため、介護予防を意識し生活の中の行動に組み込まれるよう普及啓発を行います。定期的に介護予防について広報誌に掲載し、心身機能の改善だけでなく、地域の中で「生きがい」や「役割」を持って生活できるよう定期的に【介護予防講座】等を開催します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	認知症の方がその意思を尊重され、できる限り住み慣れた環境の中で暮らしていけるよう、「出張講座」等で地域向けに認知症に対する正しい普及啓発を行います。【介護者の集い】では、内容を工夫し開催回数を増やして養護者支援に取り組みます。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	子どもや高齢者、障害者等、地域の全ての人たちが、孤立することなく地域の一員として自分らしく支え合って暮らせるよう、企画を検討します。「多世代交流」や「多様性の理解の促進」を目的に、誰でも参加できる交流の場を増やすため、新しい【つどいの場】を開催します。
◆ 事業報告・事業実績評価		
<input type="checkbox"/> 振り返り		
<p>・子育て支援においては、地区内で活動する団体やボランティアと連携して円滑な事業開催をすることができ、多様性理解の推進に関しては、当事者家族間の情報共有や、家族としての想いを共有する場を提供することが出来たため、次年度も継続して行う。</p> <p>・自治会全戸訪問のアンケート結果と課題分析を基に、地域ケア会議・協議体を行う予定だったが、調整に時間を要しているため次年度に持ち越すことになったため、さらに検討内容を深めて行けるよう調整していく。</p> <p>・2回シリーズで介護者に焦点化した「認知症講座」は、参加者に好評を得ることができたので、今後も、認知症への理解を広げるためテーマを決め対象者毎に分かりやすい講座を開催していく。</p> <p>・先を見据えた希望する生活ができるよう介護予防講座を年度末に計画し、ACPIに関しては総合相談がきっかけとして案内している。</p>		
<input type="checkbox"/> 区からのコメント		
<p>今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染防止に留意しながら、各地域で様々な活動が少しずつ再開していく年となりました。世代や分野を問わず、様々な相談を受け止めることで地域の困りごとや住民のニーズを把握し、各職種の専門性を生かしながら取組を進めてくださっています。</p> <p>特に「ケアプラひろば」のようなイベントを開催し、コロナ禍でも大成功を収められたことは深谷俣野地域ケアプラザが地域から信頼されている証拠だと思います。ぜひこれからも地域に寄り添う姿勢は貫いていただきたいと思います。</p> <p>地域包括支援センター運営事業においては、身近な福祉・保健の拠点として、保健師等、社会福祉士等及び主任介護支援専門員等のチームアプローチで介護予防支援や包括的支援を行っていただきました。</p> <p>次年度も地域ケアプラザの強みを生かし、専門的な支援と地域住民による支援の両輪で進めていただきたいと思います。戸塚区民の安全・安心のために、地域ケアプラザと区役所で力を合わせて取り組んでいきましょう。</p>		

令和4年度深谷俣野地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	居宅介護支援事業所でケアプランを作成する際及び地域包括支援センターから予防プラン・介護予防ケアマネジメントを委託する際に、特定の事業所に偏らないようにする。自主事業や貸館の申し込み等は、ルールを設け公正・中立に行うように努める。	事故防止や個人情報保護について研修を実施する。ヒヤリハットや事故が起きた際には、記録にとどめ、当日のうちに事故原因を検証し、具体的な予防策をたてて、再発防止に努める。
実績	「ハートページ」「戸塚区内居宅支援事業者ケアプラン対応可能件数一覧表」等を活用し、特定の事業所に偏らないように努めた。自主事業や貸館の申し込みのルールに沿って、公正・中立に努めた。	職場研修を実施し、職員会議で事故防止・個人情報保護についての対策をし、職場全体で事故防止・個人情報保護に対して取り組む姿勢を持つようにした。(コロナ禍のため外部研修は参加する事が出来なかった)

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	介護状態の予防と可能な限り自宅で自立した生活が続けられるよう、利用者の選択に基づいて、必要なサービスが適切に利用できるよう支援を行う。 また、個々の状況に応じて、幅広く社会参加や活動が行える地域の情報を提供する。	利用者の皆様が住み慣れた地域において、その人らしく、自立した生活を送ることが出来るよう利用者の意向に寄り添ったケアプランを立案し、家族、地域の方々、介護・医療・福祉の各関係機関と連携しチームとして支え合い、適切なケアマネジメントを行う。
利用料金・実負担	なし	なし
職員体制	主任介護支援専門員(常勤専従1名) 社会福祉士(常勤専従1名) 看護師(常勤専従1名)	管理者(常勤兼務1名) 主任介護支援専門員(常勤専従1名) 介護支援専門員(常勤専従2名、常勤兼務1名)
契約者数	3月末の契約者数:226	3月末の契約者数:93

3 通所系サービス事業(実施していない)

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担			
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和4年度「横浜市深谷俣野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,601,000	50,309	19,651,309	19,651,309	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	1,400	△ 1,400	
横浜市による運営支援		357,000	357,000	357,000	0	物価高騰の影響を踏まえた横浜市による運営支援
横浜市による運営支援（追加分）			0		0	物価高騰の影響を踏まえた横浜市による追加分の運営支援
横浜市による運営支援（その他）			0		0	物価高騰の影響を踏まえた横浜市による運営支援(その他)
雑入	0	0	0	20,000	△ 20,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0	20,000	△ 20,000	地域交流研究会・役員会参加交通費
その他			0		0	
収入合計	19,601,000	407,309	20,008,309	20,029,709	△ 21,400	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,663,125	0	12,663,125	9,349,600	3,313,525	
本俸	6,781,000		6,781,000	6,661,500	119,500	
社会保険料	783,000		783,000	777,000	6,000	
手当計	1,393,000		1,393,000	1,554,318	△ 161,318	
健康診断費	59,000		59,000	54,589	4,411	
勤労者福祉共済掛金	159,000		159,000	193,909	△ 34,909	
退職給付引当金繰入額	86,000		86,000	85,264	736	
その他	3,402,125		3,402,125	23,020	3,379,105	
事務費	2,679,480	0	2,679,480	2,748,502	△ 69,022	
旅費	12,000		12,000	54,410	△ 42,410	打合せ、会議等参加交通費
消耗品費	249,000		249,000	184,743	64,257	事務用品、コピー用紙、OA消耗品、日用品等
会議ठीい費	0		0	6,854	△ 6,854	運営協議会開催費用
印刷製本費	164,000		164,000	214,929	△ 50,929	コピーカウント、年賀状印刷、広報誌印刷
通信費	291,000		291,000	260,309	30,691	電話、インターネット回線使用料、切手、DM便等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	16,000		16,000		16,000	
振込手数料	10,000		10,000	7,214	2,786	振込手数料
リース料	123,000		123,000	6,027	116,973	会計ソフトウェア利用料
手数料	92,000		92,000	90,589	1,411	塵芥処理、OA銀行、税理士・社労士顧問料
地域協力費	3,000		3,000		3,000	
その他	1,719,480		1,719,480	1,923,427	△ 203,947	監査報酬、OA保守料、諸会費、消費税
事業費	316,426	0	316,426	16,939	299,487	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	316,426		316,426	16,939	299,487	
その他			0		0	
ICT整備費（追加）	0	45,309	45,309	41,413	3,896	
ICT整備費（追加）	0	45,309	45,309	41,413	3,896	マイクスピーカー、ウェブカメラ、マウス
サニタリーボックス（追加）	0	5,000	5,000	1,107	3,893	
サニタリーボックス	0	5,000	5,000	1,107	3,893	サニタリーボックス
管理費	3,467,969	0	3,467,969	3,530,267	△ 62,298	
光熱水費	1,118,167		1,118,167	1,165,021	△ 46,854	
清掃費	1,118,000		1,118,000	1,133,524	△ 15,524	施設日常清掃業務等
機械警備費	193,000		193,000	192,918	82	施設警備
設備保全費	1,038,802	0	1,038,802	1,038,804	△ 2	
空調衛生設備保守	150,163		150,163	150,164	△ 1	空調用設備点検
消防設備保守	108,625		108,625	108,625	0	消防設備点検
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	780,014		780,014	780,015	△ 1	排水管洗浄、昇降機、自動ドア点検
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	474,000		474,000	121,660	352,340	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	19,601,000	50,309	19,651,309	15,809,488	3,841,821	
差引	0	357,000	357,000	4,220,221	△ 3,863,221	

自主事業費 収入	0	0	0	1,400	△ 1,400	
自主事業費 支出	316,426	0	316,426	16,939	299,487	
自主事業 収支	△ 316,426	0	△ 316,426	△ 15,539	△ 300,887	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和4年度「横浜市深谷俣野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	30,557,000		30,557,000	30,557,000	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】			0		0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			130,982		130,982	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	130,982		130,982		130,982	
収入合計	36,643,982	0	36,643,982	36,513,000	130,982	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,790,189	0	32,790,189	27,440,203	5,349,986	
本俸	16,169,000		16,169,000	16,027,036	141,964	
社会保険料	3,654,000		3,654,000	3,645,086	8,914	
手当計	6,266,000		6,266,000	6,617,647	△ 351,647	
健康診断費	36,000		36,000	28,308	7,692	
勤労者福祉共済掛金	610,000		610,000	644,471	△ 34,471	
退職給付引当金繰入額	461,000		461,000	459,311	1,689	
その他	5,594,189		5,594,189	18,344	5,575,845	
事務費	1,743,520	0	1,743,520	1,488,051	255,469	
旅費	40,000		40,000	20,730	19,270	打合せ、会議等参加交通費
消耗品費	69,000		69,000	41,518	27,482	事務用品、コピー用紙、OA消耗品、日用品等
会議賄い費			0		0	
印刷製本費	164,000		164,000	147,114	16,886	コピーカウント、年賀状印刷等
通信費	374,000		374,000	345,660	28,340	電話、インターネット回線使用料、切手、DM便
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	143,000		143,000	47,980	95,020	研修参加、研修参加交通費
振込手数料	10,000		10,000	7,752	2,248	振込手数料
リース料	40,000		40,000	6,027	33,973	会計ソフトクラウド利用料
手数料	107,000		107,000	115,199	△ 8,199	塵芥処理、OA銀行、税理士・社労士顧問料
地域協力費	10,000		10,000		10,000	
その他	786,520		786,520	756,071	30,449	監査報酬、OA保守料、諸会費、消費税
事業費	1,082,677	0	1,082,677	427,953	654,724	
協力医	630,000		630,000	231,000	399,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	248,677		248,677		248,677	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	140,364	13,636	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	50,000		50,000	56,589	△ 6,589	
その他			0		0	
管理費	901,596	0	901,596	938,422	△ 36,826	
光熱水費	275,458		275,458	309,688	△ 34,230	
清掃費	298,000		298,000	301,316	△ 3,316	施設日常清掃業務等
機械警備費	52,000		52,000	51,282	718	施設警備
設備保全費	276,138	0	276,138	276,136	2	
空調衛生設備保守	39,917		39,917	39,916	1	空調用設備点検
消防設備保守	28,875		28,875	28,875	0	消防設備点検
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	207,346		207,346	207,345	1	排水管洗浄、昇降機、自動ドア点検
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000	32,340	93,660	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	36,643,982	0	36,643,982	30,326,969	6,317,013	
差引	0	0	0	6,186,031	△ 6,186,031	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	452,677	0	452,677	196,953	255,724	
自主事業 収支	△ 452,677	0	△ 452,677	△ 196,953	△ 255,724	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市深谷俣野地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	11,765	10,842	923	20,296	19,955	341			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	11,765	10,842	923	20,296	19,955	341	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0			0	18,951	19,059	-108			0			0
	事務費			0			0	3,390	3,344	46			0			0
	事業費			0			0	387	379	8			0			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他			0	9,363	8,770	593	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	9,363	8,770	593			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	9,363	8,770	593	22,728	22,782	-54	0	0	0	0	0	0
	収支 (A)-(B)	0	0	0	2,402	2,072	330	-2,432	-2,827	395	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	介護者の集い	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・介護者同士の情報交換や集いの場を提供 ・認知症、成年後見制度、介護保険サービス、ケアプラザの概要を周知	1:高齢者	5	年6回開催(奇数月 第4木曜日) ・介護者の不安や疑問、課題に対する専門職からのアドバイス	6	36
2	エンディングノート書き方講座	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・エンディングノートやもしも手帳の普及啓発	1:高齢者	5	年2～3回 ・介護保険サービス、ケアプラザの概要を周知	0	0
3	成年後見制度・相続・終活について(個別相談あり)	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・成年後見制度の普及啓発	1:高齢者	5	年1回 ・相続や終活についての知識習得、及び個別相談	0	0
4	みんなのひろば ぼかぼか	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就園の子育て中の親の支援 子育て世帯と地域のつながり作り(多世代交流) 高齢者の居場所の提供 ボランティア活動の場の提供	3:養育者及び乳幼児	5, 1	月1回第三水曜日に開催 多目的ホールでの遊び場の提供 保育士や先輩ママとの情報交換、助言の場の提供 地域住民の誰でも気軽に立ち寄ることのできるよう喫茶を併設	11	177
5	ケアプラひろば	平成30年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザの周知と地域住民の交流	5:地域	1, 2, 3, 4,	乾物、地場野菜、障がい就業支援事業所の製品の販売 ハートプランの周知活動	1	80
6	大正プロジェクト	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	個別支援級在籍児童のための余暇活動の場の提供 保護者のレスパイト、情報交換の場	2:障害児・者	5, 1	年7～8回開催 軽いストレッチやエアロビクス、風船遊びなど	7	51
7	障がいを正しく理解するための学習会	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の障がいのある子供の保護者同士のつながり作り 支援につながる情報提供 各相談、支援機関との連携作り	7:その他	5, 6	年3～4回開催 各支援団体の代表などの講話、相談など。	2	16
8	大正地区子育て連絡会	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子育て支援に関わる拠点や団体、高齢者支援団体、施設等と連携した意見交換や活動交流	5:地域	3, 4, 6	年3回開催 各団体のイベント情報の共有 とことこフェスタ、公園遊びのサポート 支援者の担い手作り、多文化交流、子どもの居場所問題など地区の課題の抽出	3	50
9	ボランティア交流会	平成29年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域で活動中のボランティアの交流、意見交換、情報交換の場の提供、地域のボランティア活動についての課題抽出、ボランティア同士のつながりづくり	1:高齢者	5	年3～4回程度 活動報告の他、情報提供、情報共有	2	21
10	うたのひろば	令和1年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方のつどいの場作り ボランティア活動支援	5:地域	1	毎月第4金曜日開催(年12回程度) ギター演奏と歌唱、脳トレリクリエーション	13	303
11	民生委員とケアマネジャーの連絡会	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	民生委員とケアマネジャーの連携の構築を図る。	5:地域	6	年1回(6月開催) 生活支援課と深谷消防出張所からのミニ講座の後、意見交換会。	0	27
12	介護予防プラン研修	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	「利用者の自立を最大限に引き出す支援を行うために」マネジメントの基本的な考え方を学ぶ	6:事業者		年1回(実施時期未定) 介護予防支援・介護予防マネジメント指針や市の介護予防研修を基に行う。(グループワークあり)	0	0
13	事例検討会	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャーの実践力向上のため、困難ケースの課題解決に向け、新たな視点に気づき前向きに取り組むきっかけを作る。	6:事業者		年2回(時期未定) インシデント・プロセス法と十字分析を用いた事例検討会	0	0
14	多職種連携連絡会	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャーと多職種が連携構築を図る。	6:事業者		年1回(時期未定) 防災をテーマに、専門職からの情報提供を受け、自分たちでできることを考える。	0	0
15	障害支援機関との連絡会	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャーと障害支援基幹との連携構築を図る。	6:事業者	7	年2回(時期未定) 障害相談窓口機関から、役割や業務内容や事例等の情報提供を受け、必要時のケアマネジメントにつなげる。	0	0
16	認知症講座	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域向けに、認知症について正しい理解や対応方法を普及啓発する。	5:地域		年1～2回(時期未定) 認知症サポーター養成講座を開催する。	2	24